

## 児童館等施設における子どもの意見聴取

### (1) 概要

日野市内の児童館および子ども関連の支援施設を利用している子どもに対して、現地での対面式ヒアリングを実施しました。事前に用意した質問項目に沿って、1対多数のインタビュー形式でご意見を伺いました。貧困問題に限らず、子どもの生活や意識に関わる内容を広く尋ねることで、子どもの生活実態調査よりも広い視点から課題を検討することを目的としています。

### (2) 実施場所および回答者数並びに回答者内訳

実施場所	回答者内訳
まんがんじ児童館 計27名	小学4年生 6名 小学5年生 12名 小学6年生 4名 中学1年生 2名 中学2年生 1名 高校1年生 1名 その他(22歳ボランティアスタッフ) 1名
ひらやま児童館 計27名	小学1年生 1名 小学3年生 9名 小学4年生 7名 小学5年生 2名 小学6年生 7名 中学2年生 1名
ほっとも 計9名	小学3年生 2名 小学4年生 1名 小学5年生 2名 中学1年生 1名 中学3年生 2名 高校1年生 1名
フリースペース たけのこ 計11名	小学2年生 1名 小学3年生 3名 小学4年生 4名 小学5年生 2名 小学6年生 1名

### (3) 調査結果

質問項目ごとに内容を以下の通り整理しました。

#### ① どんな遊び場や居場所があったらいいかな？

##### 【屋内施設】

- ・Wifi が使える児童館、体育館、秘密基地のような場所（子ども専用スペース）。
- ・鏡付きのスタジオ（ダンスやテコンドー）や天候に左右されず遊べる広いスペース。

##### 【公園・屋外施設】

- ・運動ができる場所（野球場、ドッグラン、自然環境がある公園、アスレチック、滑り台、ブランコ）。
- ・ボール遊びが可能な公園。
- ・芝生エリアやターザンロープなど遊具が充実した施設。

##### 【その他】

- ・子どもと大人が交流できる場所や、お母さんが休憩できるスペース。

#### ② どんな体験活動をしてみたい？

##### 【スポーツ体験】

- ・新しいスポーツ（剣道、ラグビー、クライミング、バレーボール、野球）。
- ・運動・ダンス・バスケットボールなどの身体活動。

##### 【職業体験】

- ・保育士、パティシエ、ネイル・美容部員、消防体験や地震体験などの職業活動。

##### 【ものづくり・料理】

- ・レインボーソルト作り、工作、歌や音楽制作（Garage Band）、料理体験（パフェ、ハンバーグ、カレー、スイーツづくり）。

##### 【自然・文化活動】

- ・自然体験（生き物と触れ合い、田んぼで稲刈り）。
- ・工場見学（カップラーメンやお菓子の製造）。

#### ③ 放課後や休みの日にどう過ごしたい？

##### 【友達との交流】

- ・友達と遊ぶ（鬼ごっこ、ドッジボール、カラオケ、バカ話をする）。

##### 【家族との時間】

- ・家族と出かけたり、ゲームをしたりする時間が楽しい。

##### 【個人の活動】

- ・家で勉強やゴロゴロする、マンガを読むなど、自由時間を過ごしたい。

#### ④ 悩みがあるときだれに相談したい？

##### 【身近な人】

- ・家族（親、兄弟姉妹）、信頼できる友達、学校の先生。

##### 【その他】

- ・専門的サポート
- ・スクールカウンセラーや放課後施設のスタッフ、AI（ChatGPTなど）。

#### ⑤ 大人に自分の意見を言うのは難しい？

##### 【難しいかどうか】

- ・ほとんどの回答者は難しくないと回答するも、一部に難しいとの意見あり。

##### 【難しい理由】

- ・怒られることが怖い、言葉にするのが恥ずかしい。
- ・伝えたい事がまとまらなかったり、相手への信頼がない場合。

##### 【言いやすい場合】

- ・信頼関係がある親や先生、共感してくれるお年寄りの場合には言える。

#### ⑥ 友達の良いところ、自分の良いところは？

##### 【友達の良いところ】

- ・優しさ、面白さ、一緒にいると楽しいところ、励ましてくれるところ。

##### 【自分の良いところ】

- ・「努力家」「野球が得意」「優しい」「記憶力が良い」など能力や個性を認める声。
- ・しかし、自分の「良いところが見つからない」との意見も一部見られる。

#### ⑦ なにをしているときが一番楽しい？

##### 【友達との遊び】

- ・鬼ごっこ、ドッジボール、バスケ、野球などのチームスポーツ、一緒にゲームをする時間

##### 【個人的な楽しみ】

- ・おしゃれやメイク、音楽、読書・マンガを読む時間。
- ・動物や自然に触れ合う体験、温泉やおいしいものを食べること。

## ⑧ その他

- ・地域のお祭りにもっと関わりたい、特別なイベントの運営や企画に参加したいとの声。
- ・安全性への要望として「明るく安全な場所」「きれいなトイレ」や「避難場所となる施設」の提案があった。

## (4) 結果の総括

- ・子どもの遊び場や活動支援の充実を求める声が多くみられました。具体的には、屋外・屋内施設のバランス、充実したスポーツ・自然体験の提供などが挙げられます。遊び場の整備や体験活動の強化が求められている現状です。
- ・心理的なサポート体制の必要性を感じさせる回答もみられました。具体的には、相談しやすい環境づくりを求める意見や、大人との信頼関係構築を重要視する意見などが挙げられます。スクールカウンセラーや地域支援者を活用し、信頼できる相談窓口を確保していくことなどが有効と考えられます。
- ・自己肯定感については、一部で自身を低く評価していると思われる回答がみられました。自分の良さを見つけられる場や機会を提供していくことが重要になります。